

「肥満」は見た目だけの問題ではない。熊本のグレースメディカルクリニック、肥満症の啓発と受診支援を強化

高血圧・糖尿病・睡眠時無呼吸症候群との関連に着目。Web・LINEを活用し、適切な医療への相談・受診を支援

熊本市東区のグレースメディカルクリニック（院長：伊藤信久）は、肥満症に対する正しい理解を広め、医学的な対応が必要な方を適切な診療につなげるため、情報発信と受診支援の取り組みを強化しています。

肥満症は、単に体重が多い状態ではなく、高血圧や糖尿病、睡眠時無呼吸症候群など、さまざまな健康障害と関連する疾患です。一方で、肥満と肥満症の違いや、医療機関への相談が必要となる状態について、十分に知られていないという課題があります。

同クリニックでは、これまで取り組んできた生活習慣病の診療や健康情報の発信に加え、WebメディアやLINEを活用した事前問診・受診案内などを通じて、患者が自身の健康状態に目を向け、必要な医療につながりやすい環境づくりを進めています。

1. 社会的背景：「肥満」と「肥満症」は異なる

日本肥満学会では、BMI（体格指数）が25以上の場合を「肥満」と定義しています。ただし、肥満に該当する人がすべて「肥満症」であるわけではありません。

肥満症とは、肥満に加えて、肥満に関連する健康障害がある場合や、健康障害を引き起こしやすい内臓脂肪の蓄積が認められる場合などに診断される疾患です。

肥満症には、高血圧、2型糖尿病、脂質異常症、睡眠時無呼吸症候群など、さまざまな健康障害が関係しています。

重要なのは、体重を減らすこと自体が最終的な目的ではなく、肥満に関連する健康障害の予防や改善を目指すことです。

また、肥満には生活習慣だけでなく、遺伝的要因や社会環境など、複数の要因が関係します。個人の努力だけで解決すべき問題として捉えるのではなく、必要に応じて医療の支援を受けられることが大切です。

グレースメディカルクリニックでは、こうした肥満症の正しい理解を広めることが、早期相談や適切な治療への第一歩になると考えています。

2. 地域的背景：熊本市でも肥満や生活習慣病への対策が課題に

熊本市が策定した「第3次健康くまもと21基本計画」では、肥満やメタボリックシンドロームの該当者、糖尿病有病者の増加が、地域の健康課題として挙げられています。

同計画では、生活習慣病の発症予防と重症化予防、若い年代からの運動習慣の定着、健康寿命の延伸などを重視しています。

肥満症は、こうした地域の健康課題とも密接に関係する疾患です。健康診断で体重や血圧、血糖値などの異常を指摘されても、自覚症状が乏しい場合には、医療機関への相談が後回しになることも考えられます。

熊本市東区で地域医療に取り組んできたグレースメディカルクリニックは、肥満症を単なる体型やダイエットの問題ではなく、将来の健康にも関わる医療課題として捉え、地域住民が自身の健康状態について相談しやすい環境づくりを目指しています。

3. グレースメディカルクリニックの取り組み

同クリニックでは、肥満症への理解を深め、適切な受診につなげるため、次のような取り組みを進めています。

肥満症に関する正しい医療情報の発信

肥満症の診断基準や、高血圧・糖尿病・睡眠時無呼吸症候群などの関連疾患、治療の考え方について、Webメディアを通じて情報を発信しています。

医学的な知識がない方にも理解しやすい内容を心がけ、肥満症と一般的な肥満の違いや、医療機関への相談を検討すべき状況について伝えています。

LINEを活用した受診前のサポート

スマートフォンから相談や事前問診に進めるLINEの仕組みを活用し、受診に必要な情報の確認や案内を行う導線の整備・改善を進めています。

体重や健康状態について気になっていても、どの診療科に相談すればよいかわからない方や、受診をためらっている方が、医療機関に相談するきっかけをつくることを目指しています。

なお、LINE上の事前確認は医師による診断に代わるものではなく、診断や治療方針は医師が必要な診察・評価を行ったうえで判断します。

肥満症に関連する生活習慣病にも着目

肥満症は、体重だけを確認すればよい疾患ではありません。

同クリニックでは、これまで高血圧や糖尿病、睡眠時無呼吸症候群などの診療にも取り組んできました。

こうした知見を踏まえ、肥満症についても体重の数値だけでなく、関連する健康障害や患者一人ひとりの健康状態に目を向けることを重視しています。

4. 医療機関としての姿勢：減量そのものではなく、健康障害の予防・改善を重視

肥満症への対応では、食事療法や運動療法などの生活習慣の見直しが基本となります。必要に応じて薬物療法なども検討されますが、すべての方に同じ治療が適しているわけではありません。

グレースメディカルクリニックでは、患者の健康状態や生活背景を踏まえ、医学的な評価に基づいて適切な診療を行うことを大切にしています。

また、オンライン診療も実施しており、通院に時間を確保しにくい方などにとっての受診の選択肢を設けています。ただし、オンライン診療の可否は、症状や必要な検査、医師の判断などによって異なります。

肥満症の診断を受けることと、特定の薬物療法や公的医療保険の適用対象になることは同じではありません。治療内容や費用については、個別の状態と適用条件に応じた確認が必要です。

同クリニックは、肥満症に関する正しい知識を広めるとともに、必要な方が適切な医療にアクセスできるよう、情報提供と受診支援の充実に取り組んでいます。

5. 院長コメント

グレースメディカルクリニック 院長 伊藤 信久

「肥満というと、どうしても体重や見た目の問題として捉えられがちですが、私たち医療機関が重視しているのは、その背景にある健康状態です。

体重の増加に加えて、血圧や血糖値の異常、睡眠時無呼吸症候群などが関係している場合には、医学的な評価や治療が必要となることがあります。

また、肥満は必ずしも本人の努力だけで解決できる問題ではありません。体重のことで悩んでいる方が、必要以上に自分を責めたり、医療機関への相談をためらったりすることがないようにしたいと考えています。

今回の取り組みを通じて、肥満症についての正しい理解を広め、熊本の皆様をはじめ、健康に不安を感じている方々が適切な医療につながるきっかけをつくっていききたいと思います。」

6. グレースメディカルクリニックについて

グレースメディカルクリニックは、2014年に熊本市で開設した医療機関です。

内科・循環器内科・糖尿病脂質代謝内科を中心に、高血圧や糖尿病、脂質異常症、睡眠時無呼吸症候群などの診療を行い、地域に根差した医療の提供に取り組んでいます。

病気の治療に加え、健康状態の維持や生活習慣病の予防についても相談できる地域の医療機関を目指しています。

クリニック概要

名称	グレースメディカルクリニック
院長	伊藤 信久
開設	2014年
所在地	〒862-0916 熊本県熊本市東区佐土原1丁目16番36号
診療科目	内科、循環器内科、糖尿病脂質代謝内科、禁煙外来、在宅診療
電話番号	096-360-9013
肥満症に関する案内	https://gmc.kumamoto.jp/obesity/
公式サイト	https://gmc.kumamoto.jp/

参考資料

- 日本肥満学会「肥満と肥満症について」
<https://www.jasso.or.jp/contents/wod/index.html>
- 熊本市「第3次健康くまもと21基本計画」
<https://www.city.kumamoto.jp/kiji0033917/index.html>